



# 第 82 号

〒910-0003 福井市松本4丁目8-4

福井市PTA連合会  
総務委員会

TEL (0776) 26-4058  
FAX (0776) 26-4358

E-mail : fcpta@mx4.fctv.ne.jp  
URL http://www.fukuicity-pta.com

## 平成26年度スローガン

**“子どもたちの笑顔のために！ 夢・希望・未来を育む”**  
～命の尊厳を理解し未来を拓く～

### 福井市PTA連合会会長挨拶

会長 水島 秀晃



平素より、子どもたちの健全な育成に温かいご支援を頂くとともに、PTA活動に対しても、深いご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

今年度、福井市PTA連合会では「子どもたちの笑顔のために！夢・希望・未来を育む」をスローガンに活動してまいりました。常任理事をはじめ単位PTAの皆様には大変お世話になり無事にこの一年を過ごせました事、感謝申し上げます。また、本年は様々な事業において改革、挑戦の年であり、携わっていただいた全ての皆様のお力をいただいた成果をいただくことが出来ました。あわせて感謝申し上げます。

これまで5つあった専門委員会（総務・特別を除く）をより内容に特化した充実した委員会にすべく3委員会に減らし、11月の福井市研究大会では委員会事業と合同で終日かけて開催させていただきました。

また、昨年より継続事業である「いじめ防止親子メッセージコンクール」「東日本大震災被災地教育費支援」に加え「スマイル運動」を展開してまいりました。コンクールでは昨年に引き続き3000通を超える応募をいただき、被災地支援では3万円を超える寄付を行うことができました。また「スマイル運動」として「子どもたちの笑顔のために！」を我々の共通理念としてキャッチコピーやロゴマークを作ったり、役員全員でいじめ防止の紙芝居や手話合唱など活動をしてまいりました。それと併せ「いきいき事業奨励金」もリニューアルさせていただきました。

私達すべての保護者の願い、それは子どもたちが笑顔で日々を過ごしてくれている事、そしてそのためにも私達大人が毎日を明るく元気に笑顔で過ごすことが大切であると思います。人生において、今しか味わえない子育ての瞬間を、その喜びを充分にかみしめ、子どもたちと一緒に一日一日を積み重ねてまいりましょう！

皆様の、なお一層のご理解とご協力を賜りますことを心よりお願い申し上げます。



# 平成26年度 福井市PTA研究大会

～子どもたちの笑顔のために！夢・希望・未来を育む！～

テーマ『笑顔(スマイル)』～未来を拓く～ 開催:11月15日(土) 会場:福井県生活学習館

## 第一部 親の学び

### ■ ネット講座

子ども達のために知っておきたい  
ケータイ・スマホの現状とその対応

講師：辻岡 裕二氏  
KDDI(株)北陸総支社管理部



### ■ 講演会

「ほめる・叱る」ことの再考  
～子どもの将来的な幸福を見据えて～

講師：折笠 国康氏  
福島県郡山女子短期大学講師



子どもを「ほめない、叱らない」というのは、正直、矛盾と疑問を抱いていましたが講演を通して、まさに目からうろこの状況に変わりました。「ほめる、叱る」ことが子どもに与える悪い影響を示して頂き、どう接したらいいのかを具体的な例をもとに、わかりやすく説明して頂きました。

子ども達がケータイ・スマートフォンを使う際に、親が子どもを守るために「親が学ぶ」という観点で学びました。  
◎子どもに携帯電話を持たせた時点で保護者にも大きな責任がついてくることを理解する。  
◎フィルタリングを利用する。  
◎子どもと使い方のルールを作り、守ることを約束させる。

## 第一部 親子の学び

### ● アトラクション

◎いじめ防止紙芝居『白い魚とサメの子』  
◎手話合唱『Smile』

### ● 開会行事

◎主催者挨拶

福井市PTA連合会会長 水島 秀晃

◎来賓挨拶

福井市教育委員会教育長 内田 高義様

◎表彰式

第2回

いじめ防止標語・  
親子メッセージ  
コンクール受賞者



### ● 基調講演

絆～人生を変えた  
様々な出会い～

講師：京谷 和幸氏

元Jリーガー(ジェフ市原)

元パラリンピック車いす  
バスケットボール日本代表



事故後の京谷氏を支えた奥様との絆を軸に、様々な人との不思議な縁や絆について講演されました。京谷氏の、前向きな強い心・あきらめない気持ち・周りの人々の心も動かしているようです。





# 平成26年度 市長・教育長と語る会

日時：平成26年11月28日(金)  
会場：福井市体育館

◆福井市での子どもスポーツ振興及び育成の取り組みについて(回答) 小中学生の国体に向けた選手強化について、県では福井国体で活躍が期待される小学5年生から中学2年生を中心とした将来有望選手を「チームふくい」ジュニアアスリート強化指定選手とし、福井市では177名が認定されています。また、中学校運動部活動強化校としてジュニア選手強化を行い、福井市では重点強化校として福井中学校をはじめ4校6部、強化推進校には明道中学校をはじめ14校22部が指定されています。これから国体開催までの期間は、子どもを対象とした講習会や各種体験教室、競技の普及活動を今まで以上に活発化し、トップレベルの指導者の育成はもとよりトップアスリートのプレーを多くの子どもたちが直に「見て、触れて、感じて」、スポーツに対する興味と意欲を高めていきます。

◆西口再開発ビルの自然史博物館分館(ドームシアター)の有効活用について

◆今後の教育行政への取り組みについて

○子どもたちの放課後の安全安心な居場所づくりの推進(待機児童ゼロ)について

○幼児教育段階での保護者負担の軽減や大学進学等における市独自の奨学金制度の充実

◆通学路の安全確保及び安全指導について

◆不審者対策として、不審者情報の周知の見直しと隣接市町との連携について

◆エアコン設置後の運用について

◆校庭遊具の設えについて

※全回答は当会ホームページに掲載しております。



# 平成26年度 福井市PTAいきいき事業奨励金受賞校(五十音順)

## 敬老会でお年寄りもみんなも「スマイル」

国見小学校PTA会長 島田 邦洋

今年から敬老会で地区のお年寄りと交流することになりました。地区のお年寄りに「日頃お世話になっている感謝の気持ちを伝えたい。」と取り組んだのが、「スマイル」の歌に手話をつけて歌うことです。敬老会の約一か月前から全クラス音楽の時間に練習を始め、朝の会、帰りの会では、教室でDVDを見ながら何度も練習しました。当日は、お年寄りの人にも一緒に手話をしてもらいながら発表することができました。参加した皆さんが笑顔で、その名の通り「スマイル」一杯の活動になりました。

お年寄りに本当に喜んでもらえたという実感が持てた活動でした。



## 子ども達の心に残る中庭のために

松本小学校PTA会長 坪川 善文

松本小学校の少し寂しい中庭を、小学校生活の思い出に残る中庭にしたいと活動を始めた。平成27年度改修に向け本年は準備委員会を設立した。本年度の課題は改修工事の内容と予算を確定し、27年度事業として承認を得ること。

改修内容は設計建設業等に従事する委員を中心に検討を重ねた。また、絶対的に予算が不足していることから、松本まつりや地域交流会において募金を行い、地域の方の協力も頂き約10万円を集めた。さらに、この活動が地域の団体にも知られ、助成や寄付をいただける事になった。

子ども達の心に残る素敵な中庭を作ること。この思いが地域も巻き込む活動になり始めた。平成27年度も地域を巻き込んだ「松本のちから」で改修工事を行い、子ども達の心に残る活動を展開したい。



## 校庭フェンスのペンキ塗り

明新小学校PTA会長 高亮 正充

児童や学校の安全を確保するためのフェンス。長年手入れされることなく錆びて、見た目も学校にふさわしくない状況でした。業者に依頼する予算はないため「自分の学校は自分できれいに」という思いで「児童及び保護者によるペンキ塗りイベント」を開催。前日の錆び落とし、当日のペンキ塗りに、延べ約150人にご参加頂きました。児童達の作業の姿は顔も服もペンキだらけ。しかし普段経験できない作業に真剣に取り組んでいました。そして仕上げには新品同様にピッカピカ！全員「ばんざーい」ととてもいい気持ちです。参加できなかった児童達からは「次はいつ...どこを塗るの？」と質問が出るほどです。



## 親子で正しいSNSの使い方を学ぶ

明倫中学校PTA会長 下村 文則

多くの人が利用するようになってきたSNS、使用方法がよく理解されず利用していることが多い状況です。そんな中、最近では子ども達がトラブルに巻き込まれることが起こってきています。保護者にとって、家庭でのルール作りや使用上の注意点などを学ぶことが重要であるとして、

- ・PTA総会での22宣言の提案をしました。
- ・SNS講演会を開催しました。昨年度に引き続き中山先生を講師として、保護者や地域の方約60名が参加しました。
- ・PTA広報誌に講演で紹介頂いた政府のホームページ情報やSNSの正しい使い方、注意点などの特集を掲載しました。

2年間継続してネット使用の講演会を実施してきていますが、今以上に多くの保護者へ周知していく必要があります。そのため、来年度以降もPTA総会での22宣言の確認やネットトラブル防止のための講演会等を継続していく必要があります。



# 総務委員会

宇佐美嘉一委員長(粟小中)

## ◆福井市PTA研究大会の開催

11月15日(土)福井県生活学習館にて、「子どもたちの笑顔のために!」との想いから、親の学び、親子の学びとなる講演会や講座を二部構成で開催しました。(詳細は別ページ記載)

## ◆市長・教育長と語る会の開催

11月28日(金)福井市体育館にて、福井市に対し通学路の安全確保・不審者対策及び教育行政等に関する提言、意見交換などを行いました。(詳細は別ページ記載&ホームページに掲載)

## ◆諸会議の運営

当会の毎月開催の運営会議・常任理事会や、年次総会・オリエンテーションなどの運営を行いました。

## ◆『小中学生総合保障制度』の見直し検討

当会の内規に則り今年度、内容の見直しや保険会社及び代理店の再選考を行いました。

## ◆福井市PTAホームページの運営

平成26年度活動実施期間のPTA全般・各ブロック・各委員会の事業案内や報告を月2回のペースで更新しました。

## ◆福井市PTA広報紙

「ひろがり82号」(本紙)の発行

## ◆その他

- ・ 予算・決算などの管理運営
- ・ 規約・規定の検討
- ・ 他団体との連絡・連携
- ・ 各単位PTA、各ブロック及び連合会との連携推進



# 特別委員会

佐々木敦子委員長  
(福井大学附属中)

## ◆スマイル運動

スマイル運動は、子どもたちが夢と希望をもって笑顔で心豊かに学校生活が送れるように、様々な取り組みを行っていく運動です。その一つとしてキャッチコピーやロゴマークを作成し啓発活動を行って参りました。

研究大会においては、京谷先生の「絆〜人生を変えた様々な出会い〜」をテーマにご講演いただきました。

そして、シンガーソングライター「しおり」さんの「Smile」という心温まる曲を子どもたちに歌ってもらい、お互いを大切にする思いやりの心を育んでもらいたいと実施いたしました。

## ◆いじめ問題への取り組み

いじめ防止活動の一環としましては、昨年度に引き続き「第二回いじめ防止標語・親子メッセージコンクール」を実施いたしました。作品はどれも心温まる素晴らしい作品でした。(詳細は別ページ記載)

## ◆被災地支援

平成27年1月17日に福井法人会との共同事業である「親子ふれあいステージしおりコンサート」におきまして、被災地支援のための図書回収・即売会を実施させて頂きました。収益は被災した学校に送らせて頂きます。皆様の温かいご支援ご協力に心から感謝いたします。ありがとうございました。





# 地域学校教育委員会

南川範雄委員長(本郷小)  
河野斉昭副委員長(社北小)

地域学校教育委員会では福井市PTA連合会各校のご協力をいただき、『各単位PTAの現状調査』を実施いたしました。子ども達の教育は、単に学校だけでなく、学校・家庭・地域社会が、それぞれ適切な役割分担を果たしつつ、相互に連携して行われることが重要であることから、各単位PTAがどのように地域との関わりを持とうと実施しているかなど調査、研究し、今後のPTA活動について、家庭と学校とが連携協力して行う活動、家庭教育に関する学習活動、地域の教育環境の改善のための取組みなどを含め、その活動の充実を図っていくことを目的として行いました。

## 【調査結果】

- 回答率 51・4%
  - 小学校 51校(小中併設校を含む) 回答率 56・9%
  - 中学校 21校(小中併設校を除く) 回答率 38・1%

『子ども達の為に』という思いは共通です。他の地域での取組みを参考にして頂き、いいものはどんどん真似してほしいと思います。そして今後ますます地域・学校が活性化し子ども達も楽しく生活が送れる様になる事を願います。ご協力ありがとうございました。



# 家庭教育委員会

田畑賢一委員長(和田小)  
大谷真一副委員長(上文殊小)

家庭教育委員会では、主に二つの事業を構築し、実施をいたしました。

一つ目は福井市PTA研究会 第一部において家庭の在り方、親としての学びの場を提供するため、講師に折笠 国康氏(福島県郡山女子短期大学講師)をお呼びして「ほめる・叱る」ことの再考「子どもの将来的な幸福を見据えて」と題し講演会を実施いたしました。子どもを論ずる前に、まずは、子どもの話をきちんと聞き「うん。」という言葉を引き出すことの重要性や、子どもの思いを受け入れることが必要だということ。また来場者からも活発な質問がとびだし、来場者の真剣に講演を聞く姿をみて、非常に役に立つ、また刺激を与えて頂いた講演だったと思います。

また、二つ目の事業として、地元のおいしく学ぼう「福井もぐもぐ大作戦」を実施いたしました。161名の方に参加いただきました。「食卓から伝える食の大切さ」と題し、浅田クッキングスクール校長の浅田容子氏よりご講演いただき、親子で一緒に考える食育のあり方を学びました。その後、実際に「見て、聞いて、触って、食べる」という観点から、今回は大豆にテーマを絞り、すはま作り体験や、きなこ豆腐の作り方をじかに見ていただき、楽しんで学んでいただきました。最後には、こしひかりのおにぎりとお汁(大豆の伝承料理)を昼食として召し上がっていただき、参加者の食育への関心を深める良い機会になったと思います。今回は、福井市PTA連合会とJA福井市とのコラボ企画ということで、我々としても新しい取り組みができたのではと思っています。最後にお力添え頂きました方々に御礼申し上げます。



# 生活環境委員会

牧野聖一委員長(岡保小)  
落田磯美副委員長(美山啓明小)

本年度、生活環境委員会では、「ネット社会への対応など生活全般の環境向上活動の推進」を図るという観点から、ケータイやスマートフォン(スマホ)などの危険性やいじめについて、議論を行いました。その中で、子ども達をネット社会の危険性から守るためには、どのようなことが大切か?ということ考えた時に、まず、親が子どもに負けない知識を持つことが大切であるとの意見が多く出されました。

この意見を受け、11月15日(土)福井県生活学習館にて開催した福井市PTA研究会の第一部において、「親の学び」の大テーマの基、KDDIの辻岡裕二氏を招いて「子ども達のために、親が知っておきたいケータイ・スマホの現状とその対応」をテーマにご講演いただきました。

講演では、アニメ動画で実例を紹介しただき、事件に巻き込まれた場合、いじめにあった場合など、それぞれのパターンにおける原因やその状況に随っていったときの対応方法などをわかりやすく解説していただきました。また、ケータイやスマホだけでなくゲーム機などからWiFiを介してインターネットに接続する手段も多様化しており、それらのフィルタリング対策も重要であるとのことでした。しかし、もともと大切なことは、ケータイ・スマホを使う上での約束事を家庭で話し合い、その家庭にあったルールをつくり、守ることであり、約束事の例もいくつか紹介していただきました。

ケータイやスマホをはじめとする情報ツールは、子ども達の将来を考えるとなくてはならないものであり、私達親がそれらを使わせないとはいえず、ルールを守って子ども達が、正しく使えるよう導いてあげられる知識を持つていなければならぬと感じた講演会でした。



# Aブロック

松田和也ブロック長(日之出小)  
北島早百合女性代表(日之出小)

## 【親子で学ぶ防犯教室】

7月12日(土)福井市成和中学校にて親子で学ぶ防犯教室が開催されました。成和地区の地域の方々も多く参加していただき、100名を超える参加者の中での開催となりました。

警察の方による、名探偵コナンのDVDを使用しているクイズ形式の教室であったため、子ども達は楽しみなながら学ぶことが出来ました。PTAが用意した犯行手口の再現映像を利用して警察の方に解説頂きました。また、県警音楽隊の演奏と、「い・か・の・お・す・し」の寸劇で、「自分の身は自分で守る」ということを分かりやすく教えて頂きました。やはり子ども達を見守る「地域の力」が重要である事も実感させられました。

【キャリア教育フォーラム2014】  
11月8日(土)福井県立大学にて「キャリア教育フォーラム2014」が開催されました。

今回は例年とは違い、福井商工会議所青年部が中心になり、福井県立春江工業高校野球部監督 川村忠義氏による基調講演と分科会形式による各種プログラムの実践見学、円卓ディスカッションという3部構成で開催されました。

川村氏の基調講演では、目標を共有しそれを達成するために今出来ることを頑張るという内容はとても共感が持てました。また各団体のプログラムでは、小・中・高と学年ごとに各団体がプログラムを実施し、それぞれの学年に応じたプログラムが組まれていました。今後は各団体が協調しあい、それぞれのプログラムを融合し、幼少から貫いたプログラム「ふくい型キャリア教育プログラム」の創生に対し、我々PTAも子どもたちの夢をカタチにするため、そして子ども達と地域に明るく未来を繋ぐためにもキャリア教育の重要性を認識し、より深く関わっていく必要があると感じました。



# Bブロック

矢谷 智ブロック長(清水西小)  
福田由紀子女性代表(清水西小)

## 【夏季研修会】

日時：9月13日(土)

会場：福井市きらら館(福井市風巻町)  
講師：山内喜代美氏 福田裕子氏

Bブロックでは地域の方々とPTA会員を対象に例年夏期研修会を実施しております。

今年には講演会と講習会の2部構成にし、講演会では「親から始めるコミュニケーション」をテーマとして、ご講演を頂き、講習会では「いつまでも若々しく心も身体も健康に」と題して椅子や机を利用して出来る手軽なストレッチ運動を学びました。

講演会並びに講習会共に参加者の方々からは大変好評でした。Bブロックでは夏期研修会で学んだことを各単位PTAと地域に広めて頂く意味として大変良い研修会となりました。

## 【親善スポーツ大会】

日時：11月16日(日)

会場：足羽小学校  
大会競技：ステイックリング

参加者：Bブロック17校200名  
今年も福井県発祥のニュースポーツであるステイックリングを、17校200名の参加者のもと盛大に開催しました。

これからもBブロックでは皆様に楽しまれるような事業をしていこうと思います。



# Cブロック

持田正人ブロック長(木田小)  
河内晴美女性代表(明倫中)

## 【ふれあいコンサート】

11月22日(土)に福井市東体育館にて、足羽第二中学校吹奏楽部の演奏とシンガーソングライターの「しおり」さんによるコンサートを開催しました。

「小・中学生や保護者、地域の方々も楽しめるような事業を!!」という思いから、生の音楽を通して子どもたちが興味を持ち、保護者や地域の方々には地域の中学生の演奏を観て聞いてもらうことで子どもたちの成長を感じていただくことを企画しました。

当初はCブロックの3中学校の吹奏楽部による合同演奏会をと考えておりましたが、日程の調整が難しく1校の参加となりました。またスマイル運動の二環である「しおり」さんを招いてのコンサートが実現しました。

中学生の間近で聞く演奏は迫力もあり素晴らしく、楽器の説明や会場の皆が手拍子で演奏に参加するなど、まさに「ふれあい」になったと思います。

しおりさんは全国100ヶ所の学校訪問の経験もあり、足羽第二中学校と同様に皆が参加できるように、掛け声や手拍子、手話などで音楽を楽しめるような内容で、会場が一体になりました。





# Dブロック

出蔵稔夫ブロック長(西藤島小)  
野坂朱美女性代表(西藤島小)

## 〔小中学校連携会議〕

Dブロックの活動の、大きな柱となっている連携会議。24年、25年の連携会議を、進化(深化)させる会議を、行わせていただきました。

## ①縦連携会議

それぞれの中学校へ進学する小学校が集まり、各中学校PTA会長が中心となつて、情報交換を行いました。小学校PTA会長は、自分たちの子どもが進学する中学校の様子を知ることができ、疑問などを質問することができました。中学校PTA会長は、自校の様子を伝えるとともに、小学校との交流を深めることができます。大変有意義な会議となりました。

## ②横連携会議

先に行われた、縦連携会議の資料をもとに行われました。まず小学校横連携会議では、9校20名の各PTA役員の方に参加していただきました。そして中学校横連携会議では、4校11名の各PTA役員の方に参加していただきました。普段、何かしらの会議で顔は合せるもの、お互いの学校のPTAの仕組み・行事等はよく分かりません。そこで、みんなで集まり情報交換をし、他校のPTA活動を参考に、今後の自校の活動に役立てようという会議です。会議では、大変活発な意見・質問があり、活動内容や役員選出といった議案では、他校の様々な方法を聞いて感心している方も多くいました。今後のPTA活動の、参考になるのではないのでしょうか。参加して下さったみなさん、ありがとうございました。

次年度以降も、Dブロックとして引き続き連携を重ね、子ども達が健全で素晴らしい学校生活が送れるように、PTAづくりに取り組んでいきたいと思ひます。



# Eブロック

島田邦洋ブロック長(国見小)  
山下美紀子女性代表(国見小)

## 〔研修会〕

開催：9月13日(土)  
講師：上坂 優氏(OTAKO座明神)座長  
演題：「教えること 伝えることの喜び」  
講師自身は演奏家であるだけでなく、保育園、小中学校、養護学校、高校などたくさんの方々と和太鼓を教えてきた指導者でもあります。指導することを通して、子どもたちが伸びていく姿を見ると、「伝統を伝えていきたい」という使命感を強く感じるようになったそうです。「太鼓を指導するのは難しいが、喜びも大きい。」と語る上坂氏の思いと和太鼓の迫力に圧倒された1時間半でした。

## 〔母親研修会〕

開催：10月4日(土)  
講師：大島 三英氏(ババフラ福井代表)

テーマ：「海見える学校でハワイアン・フラ教室」  
リボンレイを作りながら、子育ての話、美容や健康の話などで、他校のお母さん方との交流を深めた後、自分で作ったレイをつけてみんなでフラを踊りました。慣れない動きにとまどいながらも、楽しく笑顔があふれ、リフレッシュできたひとときでした。

## 〔ソフトバレーボール大会〕

開催：11月9日(日)  
優勝：豊幼小中PTCA  
今年もEブロック全12校が勢ぞろいし、和気あいあいの中、熱戦が繰り広げられました。試合後にはともに健闘を讃え、来年の再開を誓いました。



# Fブロック

有塚宣喜ブロック長(美山中)  
石倉江美女性代表(羽生小)

## 〔子育て懇談会「ほやほや子育てトーク」〕

開催：7月30日(水)  
会場：福井市美山中学校  
第一部として、大人はグループに分かれて子育てをしていて悩んでいること、日頃気になっていることなど、子育て経験者、子育て真っ最中のお父さんお母さん、地域の方々が参加して気軽に意見交換を行いました。短時間ではありますが、参加された方々の間でいろいろな観点から子育てについて活発に意見が交わされました。この間、子ども達はサイエンス博士の平井博政先生を講師に「光の万華鏡作り」をしました。子ども達は、楽しみながら思いの万華鏡を完成させていました。

第二部では、大人と子ども達が一緒に、「キンボール」という大きなボールを使った軽スポーツを行いました。初めはぎこちない動きでしたが、得点できるコツをつかみだすと皆が軽快な動きで汗を流し、子どもから大人まで時間が経つのを忘れるくらいに楽しむことができました。

## 〔研修会「そば打ち体験」〕

開催：11月29日(土)  
会場：こつおさん亭(みやま長寿そば道場)  
恒例のそば打ち体験。三人一組になり、そば粉から「こねる」「伸ばす」「切る」という連の作業を通じて、最後には自分たちが作った「MY そば」をそれぞれが食しました。不揃いの太さの麺ではありましたが、皆が満足してそばをおいしく食べることができました。これからも美山地区の伝統的な研修として継続して頂けることを期待しています。



### 「第二回いじめ防止標語・親子メッセージコンクール」

福井市PTA連合会では、昨年度に引き続き、いじめ問題への取り組みを行いました。いじめ防止活動の一環として「第二回いじめ防止標語・親子メッセージコンクール」を実施させて頂きました。

今回のコンクールに、3046通ものたくさんのご応募をいただきました。

どの作品もいじめをなくしたいという親子の思いの込められた、心が温かくなる作品でした。

子どもたちのいじめ防止に対する意識と行動が育まれる事を切に願います。



竹内心晴さん

会長賞受賞

私は毎日学校に行くのが楽しみです。なぜなら、学校では仲良しの友達や、やさしい先生が待っているからです。学校で友達と一緒に遊んだり勉強するのが大好きです。でも、いじめにあい、学校に来たくても来れなくなった人もいます。とても悲しいことです。みんなが思いやりの心を持っていじめをなくすることができるのではないかと思います、この標語を考えました。  
私はこれからも思いやりを忘れず、温かい心を育て何事にも頑張っていきたいと思ひます。

高倉萌生さん

会長賞受賞

私が作った標語を見て、みんなが自分の力でつらい人を救えるということを知りたかったからです。人の笑顔には、その笑顔向けられた人を笑顔にする力があります。自分一人ではいじめ自体を止めることはできないかもしれませんが、つらい目にあっている子の心はきっと救えます。いじめはその子の未来、光を奪ってしまう許しがたい行為です。これからそれをなくしていかなければなりません。そのためには、自分たちができることを少しずつやっていきたいと思ひます。



福井新聞社賞		教育長賞		会長賞	
わたしが変わればみんなが変わる 広げよう 思いやりの輪	大東中学校 1年 早瀬 実百合さん	見てない 知らない そんな自分に 逃げないで	杜北小学校 6年 山谷 真奈加さん	やりません 自分が言われて傷つく言葉	成和中学校 2年 杉本 莉彩さん
誰かではなく、まずは自分から行動をする。思いやる心がみんなに広がるといじめはなくなるね。		見ないふりや知らん顔をせず に勇気を持ち続けていじめのない社会になつてほしいと思ひます。		軽い気持ちで発した言葉や行動でも、その人を傷つける事があるので、一度自分の身になつて考えてみましょう。	
君の勇気 誰かの未来 君の笑顔 誰かの光	明道中学校 1年 高倉 萌生さん	「やめようよ」 言えたゆききに 金メダル	河合小学校 1年 山崎 新大さん	うえないで いじめのたね つまみいで おもひやりの花	松本小学校 2年 竹内 心晴さん
言葉の口にする前に考えてみて。この言葉がナイフにもなる。あたたかく心をつつむ毛布にもなる。		いじめつ子が強いんじゃない、いじめられつ子が弱いんじゃない。やめようといえない心が弱いんだ。		いじめをなくすために自分が何をすべきか、出来る事は何かを考え、行動することが大切です。皆が楽しい学校生活を送れるようにしようね。	



受賞おめでとうございます

受賞作品 親から子へのメッセージ

### 平成26年度 福井市PTA連合会 この一年

- 平成26年 4月 理事会・理事予定者会議 新旧常任理事会(25日)
- 5月 第1回常任理事会(14日)
- 福井市PTA年次総会(17日)
- 福井県PTA年次総会(24日)
- 6月 第1回運営会議(3日)
- 第2回常任理事会(17日)
- 福井県幼小中PTA活動
- 福井・永平寺ブロック地区別研修会(21日)
- 委員会全体会議及び各部委員会(25日)
- 7月 第2回運営会議(15日)
- 第3回常任理事会(24日)
- 8月 第3回運営会議(19日)
- 日本PTA全国研究大会(22日～23日)長崎県
- 9月 第4回常任理事会(26日)
- 第4回運営会議(9日)
- 10月 第5回常任理事会(17日)
- 第5回運営会議(10日)
- 第6回常任理事会(15日)
- 東海北陸ブロックPTA研究大会(24日～25日)
- 11月 第7回常任理事会(6日)
- 福井市PTA研究大会(15日)
- 第2回いじめ防止標語親子メッセージコンクール表彰式(15日)
- 12月 市長・教育長と語る会(28日)
- 福井県PTA研究大会(6日)
- 第6回運営会議(9日)
- 第8回常任理事会(18日)
- 第9回常任理事会(13日)
- 平成27年 1月 法人会共催事業「親子ふれあいステージ」(17日)
- 被災地支援図書即売会(17日)
- 2月 第10回常任理事会(13日)
- 3月 広報紙「ひろがり」第82号発行
- 第11回常任理事会(19日)
- 4月 新年度オリエンテーション(28日)
- 第12回常任理事会(14日)
- 理事会・理事予定者会議(28日)
- 新旧常任理事会(28日)

### ◆編集後記◆

福井市PTA連合会の活動が少しでも会員の皆様にご理解いただけるように心がけ作成いたしました。発行にあたりご協力頂きました皆様から感謝致します。  
総務委員長 宇佐美嘉一(棗小中)